第四次産業革命スキル習得講座/教育訓練給付対象講座認定予定 ４日間コース

実践セキュリティ管理

Level4

実践セキュリティ管理

Reスキル

➢ **目的**：
企業情報の高密度化、ネットワークの発達、働き方の変化などに伴い、情報の公開・共有・保護を両立することが重要となってきている。しかし、**情報の公開・共有には漏えいという危険性も含むこととなる。**

企業の信頼を守り、活動を行うために、なぜセキュリティ対策が必要であるか、どのように守れば良いのかを学び、自分たちのシステム上に合わせた手法を考え、作り、守っていくための総合的なスキルを身につけることを目的とする。

➢ **研修形態**：グループワーク形式
➢ **目標スキル**：ITSS４に相当するスキルを習得することが目標

金額：486,000円（税込）

Reスキル講座　受講者は条件により受講完了後50%～70%の助成金が補助されます。

＊「実践セキュリティ管理」をお申込みの方に限り、CSX1年ライセンス59万円(税抜)→40万円(税抜)の特別料金でご購入できます。

科目名	実践セキュリティ管理		
担当	アライドテレシスアカデミー株式会社		
講座の概要、ねらいと到達点			
企業情報の高密度化、ネットワークの発達、働き方の変化などに伴い、情報の公開・共有と情報の保護を両立することが重要となってきているが、情報の公開・共有には漏えいという危険性も含むこととなる。 企業の信頼を守り、活動を行うために、なぜセキュリティ対策が必要であるか、どのように守れば良いのかを学び、自分たちのシステム上に合わせた手法を考え、作り、守っていくための総合的なスキルを身につけることを目的とする。			
講義の形態	講義、演習、グループワーク		
この講座は、サイバー攻撃の手法やセキュリティ対策の基礎を学ぶ講座と、講座で身につけた知識を醸成するための演習やグループワークを中心とする。受講者が自ら考え、他者と協力しながら、また競い合いながら成長できるよう、講座と課題を含めて展開していく。			
講義計画			
1日目	セキュリティを取り巻く環境	講義の形態	講義
		昨今の情報セキュリティを取り巻く環境、事情を理解する。	
	セキュリティ対策の必要性	講義の形態	講義
		セキュリティ対策の必要性を理解する。	
	サイバー攻撃の事例	講義の形態	講義
		昨今のサイバー攻撃の事例から、問題点を考える。	
	サイバー攻撃の対策	講義の形態	講義
		サイバー攻撃対策の手法を理解する。	
	サイバー攻撃の検知	講義の形態	講義
		サイバー攻撃対策を検知する手法を理解する。	
2日目	マルウェアによる攻撃	講義の形態	講義
		マルウェアによる攻撃の手法、危険性を理解する。	
	オリエンテーション	講義の形態	演習・グループワーク
		演習環境を知る。	
	インシデントハンドリング	講義の形態	演習・グループワーク
		インシデントの検知、対応方法、CSIRTの考え方を理解する。	
3日目	オリエンテーション	講義の形態	演習・グループワーク
		演習環境を知る。	
	インシデントハンドリング	講義の形態	演習・グループワーク
		インシデントの検知、対応方法、CSIRTの考え方を理解する。	
4日目	オリエンテーション	講義の形態	演習・グループワーク
		演習環境を知る。	
	インシデントハンドリング	講義の形態	演習・グループワーク
		インシデントの検知、対応方法、CSIRTの考え方を理解する。	

Copyright© 2019 Allied Telesis Academy Inc. All Rights Reserved.